



サイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”の実現 ～静岡県自転車活用推進計画の策定～



静岡県 文化・観光部 スポーツ局

1

サイクルスポーツの聖地づくりに向けた組織

平成27年12月 オリンピック自転車競技の本県開催が決定

トラック・MTBの伊豆開催が決定(パラリンピック自転車競技はH28.4決定)

平成28年5月 静岡県サイクルスポーツ協議会を設立

目的：国内外のサイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”を実現する

座長：静岡県文化・観光部スポーツ局長

委員：26名(自転車競技・サイクリング普及・受入団体、地域実践団体及び行政の関係機関)

取組：H28 実走調査の実施、聖地実現に向けた戦略体系構築

H29 受入態勢の整備(ウェブサイト開設、バイクピット整備等)

平成30年4月 静岡県サイクルスポーツの聖地創造会議を設立

議長：静岡県知事 副議長：市長会長、町村会長

委員：競技、ツーリズム、愛好者の裾野拡大、走行環境整備 各関係者27名

組織：企画広報戦略幹事会(幹事長：静岡県文化・観光部スポーツ担当部長)

4つの部会(競技振興、サイクルツーリズム、裾野拡大・安全、走行空間整備)

市町連絡会(県内全市町のサイクル担当部署)

取組：●静岡県自転車活用推進計画の策定(平成31年3月)

●地域実践団体による取組(全県)

共 通：ガイド養成、E-BIKEの普及

東 部・伊 豆：ICTレンタサイクル、MTB普及促進

中部・志太榛原：自転車通勤促進、静岡空港サイクルツーリズム

中 東 遠：サイクリスト受入環境整備、サイクル資源の情報化

西 部：レンタサイクル予約一元化、ルート開発



サイクルスポーツの聖地づくりの取組状況(1)

官民を挙げた取組により、県内のサイクリング資源が充実



WEB「SHIZUOKA CYCLING」で
発信するサイクリングコース
109コース(H29末)→**152コース(H30末)**



サイクリングの途中で休憩やメンテナンス
ができる「バイシクルピット」
149箇所(H28末)→**419箇所(H30末)**



e-BIKEのレンタル
41台(H29末)→**130台(H30末)**



ICTを活用した乗捨可能なシェア
サイクルの貸出箇所（ポート数）
26ポート(H29末)→**52ポート(H30末)**

サイクルスポーツの聖地づくりの取組状況(2)

官民を挙げた取組により、県内のサイクリング資源が充実



サイクリスト向けの宿
24施設(H28末)→**242施設(H30末)**



民間等のサイクル関連施設
3箇所(H28末)→**7箇所(H30末)**



矢羽根型路面表示の施工延長(走行空間整備)
9km(H28末)→**198km(H30末)**

自転車活用の推進

○自転車の活用をめぐる国の動き

自転車の特性

- ・環境への負荷低減
- ・災害時の交通機能維持
- ・国民の健康増進 など

公共の
利益増進



自転車活用推進法

平成28年12月公布
平成29年5月施行

総合的、
計画的な
推進



自転車活用推進計画

平成30年6月閣議決定
計画期間2020年度まで

○静岡県自転車活用推進計画

- ・国の計画を勘案し、県計画を策定（H31.3策定、計画期間2021年まで）
- ・目指す姿：サイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”の実現

柱	目 標	主 な 取 組
競技振興	・自転車競技のアジア中心地への成長と自転車アスリート育成体制の構築	・UCI公認レースの誘致 ・地域の自転車クラブ創設の促進
サイクルツーリズム	・国際的なサイクルツーリズムの目的地創造	・県モデルルートにおける受入態勢整備 ・e-BIKEの普及・活用
裾野拡大 ・安全	・安全・快適に誰もが自転車に親しむ地域社会の形成	・自転車利用の促進 ・自転車安全利用の推進
走行空間整備	・良好な自転車走行空間の形成	・矢羽根型路面表示等の整備 ・良好な自転車走行環境の維持

目指す姿・目標

目指す姿

サイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”の実現

「聖地」とは

- ・国内外から多くのサイクリスト、自転車競技者が訪れ、交流する地域
- ・住民の多くが自転車に親しみ、サイクリストを理解し、温かくもてなす地域社会

競技振興

目標1

自転車競技のアジア中心地への成長と自転車アスリート育成体制の構築

サイクルツーリズム

目標2

国際的なサイクルツーリズムの目的地創造

裾野拡大・安全

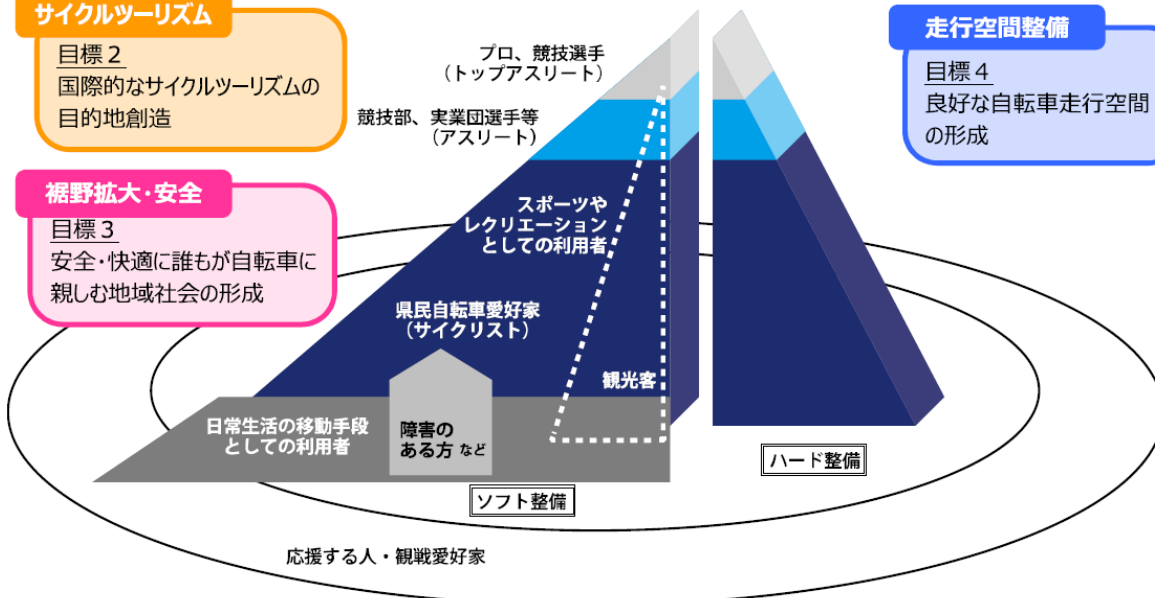
目標3

安全・快適に誰もが自転車に親しむ地域社会の形成

走行空間整備

目標4

良好な自転車走行空間の形成



自転車活用の推進に向けた取組

計画の推進に向けた主な取組

○国際・国内主要大会の開催、観戦愛好家者の増加



○サイクリスト受入態勢整備 ○自転車利用の裾野拡大・安全 ○良好な走行環境整備



バイクピット
(休憩等施設)設置



タンデム自転車体験



e-BIKEの普及・活用



自転車教室



路面表示等の
道路整備

サイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”の実現

更に魅力を高め、世界に誇るサイクリングルートに！！

【浜名湖ルート】

浜名湖周遊自転車道
(浜松市西区)

浜名湖周遊自転車道(湖西市)

太平洋岸自転車道
【太平洋岸ルート】

宇津ノ谷「明治」のトンネル

湖橋橋(自転車歩行者道)

【環富士山ルート】

国道469号
(富士市)

路面表示イメージ

太平洋岸自転車道
【伊豆ルート】

路面表示イメージ

県道沼津土肥線
(沼津市)

世界で最も美しい湾クラブ

世界農業遺産 わさび

ユネスコ世界ジオパーク

伊豆ペドローム

伊豆ル

防道路等により実質的に確保

浜松御前崎自転車道 L=63km

後園御前崎自転車道 L=61km

静岡清水自転車道 L=32km

防道路等により実質的に確保

既存道路を活用し、矢張り標路面表示等により自転車走行空間を確保 L=259km